

資料 1

前回までの宿題事項について

整理番号	項目	内容	対応
1	時間外の診療	深夜帯は、結局病院勤務医が働いていることに対して検討すべき。 (横田構成員)	第5回以降で検討予定
2	二次救急医療体制	厚労省と総務省消防庁において数値が異なるのに、再度その数字を用いた資料を用いるのか。(石井構成員)	第5回以降で検討予定
3	救急の定義	救急車で来院が救急なのか、時間外が救急なのか。厚労省が方向性を示すべき。 (横田構成員)	第5回以降で検討予定
4	小児科医師数の推移	勤務医が減少している中で、全小児科医師数だけを示すのは誤解を招く。 (久保構成員)	第5回以降で検討予定
5	小児救急の集約化	集約化のなかで小児救急患者の搬送体制について検討すべき(上り、下り)。(久保構成員ほか)	第4回で検討予定
6	下り搬送	下り搬送に対する公費負担はないのか。(久保構成員)	第4回で検討予定
7	補助	精神科救急に診療報酬、補助が少ない。(千葉構成員) 2次病院にはもっと少ない。(石井構成員)	第4回で検討予定